

火の用心

回覧

狭山市消防団広報誌

平成31年3月8日発行

発行：狭山市消防団

編集：狭山市消防団広報担当

～ 狭山市消防団通信 ～



消防団員はそれぞれ職業を持つかわら、災害時等に消防団員として活動しています。今回は地域のために頑張っている第2分団の団員をインタビューなどをしてきました！ぜひご覧ください！！

狭山が好きな団員募集中!!



2分団 松崎団員 団歴19年目

職業：味処 まつざき (マスター)

【プロフィール】1946年(昭和21年)創業、今年で73年目の老舗マスター。2017年頃に日本唐揚協会Y様から「まつざきの唐揚げは狭山市No1の旨さ」とのお墨付きあり。マスター曰く「唐揚げは世界を救う」とのことで日々、美味しい味を追い求めている。 ※水曜定休日



2分団 斎藤班長 団歴8年目

職業：トップワンツーリスト

※旅行会社

【一言どうぞ!】

私達は狭山が好きという一心で活動をしています。一緒に狭山を守りましょう! ※旅行に行くときのご相談も随時、受けています!気軽に問合せを!!



2分団 富田団員

団歴6年目

職業：車部品メーカー

【一言どうぞ!】たまにネクタイをつけ間違えますが、温かい2分団の仲間に支えられています笑、一緒に活動しませんか!



2分団 山村班長

団歴8年目

職業：医療事務

【プロフィール】

職業は医療事務だが、日本唐揚協会所属の「カラアゲニスト」の肩書あり!!

※唐揚評価は私に任せてください。



【第2分団岸本分団長より】

第2分団はとにかく明るい分団です。消防団というと厳しい!みたいなイメージがあり興味はあるけど、もう一歩が踏み出せない!なんて方もいるかと思います。第2分団は見学大歓迎なので小屋にきてみてください。入団するかはその後、自分自身で決めてください。一緒に自分達の地域を守りましょう!



消防団への入団希望、全ての記事についてのお問い合わせは、狭山市役所危機管理課まで。

<連絡先>04-2953-1111

Charmy + You ~あなたと~



Charms Report

BLS Project

子どもに関わるすべての大人に救命講習を

「仲間とホームで空き時間に」いつもの雰囲気です。Charmyによる出張型の普通救命講習です。



第2回目は狭山レジェンズさん 11月17日(土) 普通救命講習Iを取得しました。

単身高齢者防火訪問

狭山消防署員と一緒に、80歳単身者の方のお宅へ伺いました。

「ガス周りに燃えやすいものは無いか」「住宅用火災報知器は取り付けられているか」など火災の予防、早期発見が可能な環境か、チェックを行いました。どのお宅も良好! 安心ですね。お土産に、防火パンフレットやCharmyオリジナルデザインのカレンダーをプレゼントしました♡

※防火訪問では、防災用品の販売などは一切行っておりません。

消防関係者を騙った詐欺にはご注意ください!!!

埼玉県女性団員の日

平成元年11月1日

埼玉県で初めて女性消防団員が採用された日です。今年度は10月27日に埼玉県の女性消防団員が集結し所沢市民フェスティバルの会場でPR活動を行いました。Charmyは、非常時に使える紙食器作りや、防災クイズを行いたくさんの親子に楽しんでいただけました♪



★これからもたくさんのイベントに参加しますのでお声がけくださいね★

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 栗原大輔 |
| 副委員長 | 高橋克也 |
| 委員 | 田口裕一 |
| | 今西大雅 |
| | 酒井直人 |
| | 朝重喜春 |
| | 山崎風子 |
| 統括 | 粕谷紀仁 |
| | 市坪大幸 |
| | 村田裕一 |
| | 真船依子 |
| | 小林裕 |

広報委員



全ての記事についてのお問い合わせは、狭山市役所危機管理課まで。04(2953)1111

新入団員説明会 3月17日(日) 場所 狭山消防署 入団式 4月7日(日) 場所 狭山消防署

おもな事業の予定

消防情報コーナー

高規格救急自動車が寄贈されました!!!



狭山市在住の奥富喜平様が、高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を埼玉西部消防組合へ寄贈されました。昨年の9月25日には、狭山消防署において高規格救急自動車寄贈式が実施され、「奥富喜平号」と命名されました。

寄贈された救急自動車は、狭山消防署に配備され、運用を開始しています。

NEXTLEADER (輝く地元の星)

今回は、平成30年8月4日に行われた第30回埼玉県消防操法大会に出場し、第3位という輝かしい成績を収めた、第4分団の団員をインタビュー形式でご紹介いたします。



第4分団第2部 部長 白倉崇弘
部長として隊をまとめ、第4分団の中核的存在のニューリーダー!! インタビュアー:操法県大会、お疲れ様でした。県大会が終わって率直な今の気持ちをお聞かせください。
白倉:県大会に向けて、1年4か月の間、頑張ってきました。そのうち、実働は3日に1回、操法の練習をしていました。正直、この活動が今の消防団員に向いているかどうかは、わかりませんが、、、やりきった!!という達成感がありますし、みんなにあれだけ頑張らせて汗を流して貰った事に感謝をしています。



第4分団第1部第2班 班長 松本直樹 1番員として出場!
インタビュアー:操法の訓練を通して感じた事や、今後の操法訓練に望む事があれば教えてください。
松本:第4分団は、大所帯ということもあり、正直、やる人とやらない人との差は感じますが、団員の中には、サラリーマンもいますし、出来る人、出来ない人ももちろんいます。今後は、私達が苦労した分、後輩たちには、上から押さえつけるのではなく、効率良く、後輩たちに合った指導方法で操法を教えて行くのが自分の役目だと思っています。



第4分団第1部 部長 増田圭輔 4番員として出場!
インタビュアー:操法県大会を終えて感じるものはありますか?
増田:4分団が1つになったと感じます。第4分団には、6個の小屋があります。今までの活動は、各小屋が6個、集まっただけの感じてましたが、この1年4か月の訓練を通して、6個の小屋がまとまり、1つの団体に変わった事がとても大きい事だと思っています。
インタビュアー:増田さんの今後の展望を聞かせてください。
増田:今後は、消防団員の減少や小屋毎の活動が困難になっていく事が予想されます。操法県大会の訓練を通して築きあげたものを糧にして、4分団が1つとなって活動をしていきたいと考えています。

歳末特別警戒

平成30年12月29日、30日に狭山市内全域において歳末特別警戒が実施されました。消防車両にて、各地域を巡回し、警鐘や拡声器等で市民の方へ無火災を呼びかけます。深夜におよぶ特別警戒を小谷野市長をはじめ、多くの消防関係者から激励を頂き、団員一同気の引き締まる警戒となりました。



平成30年度 消防団の主な行事 後期



住警器研修会

平成30年9月29日(土) 埼玉県消防学校において住宅用火災警報器(住警器)の研修会に出席しました。平成18年の消防法の改正により「住警器(火災報知器等)」の設置が義務づけられています。住警器を備える前と後では、その効果は絶大です。火災の早期発見により大切な命を守り、被害の拡大も防ぎます。まだ設置されていない方はネットでもホームセンターでも簡単に入手できますので、ぜひこの機会に自宅の住警器の確認をお願いいたします。



※住警器(火災報知器)

特別点検

平成30年12月1日(土) 柏原河川敷公園において平成最後の特別点検が行われました。当日は天気にも恵まれ、晴天の下、消防団員は服装点検や分列行進、一斉放水といった日頃より訓練をしている消防活動の点検を受け、冬場の火災が増える時期に備え、迅速に対応できるよう身を引き締める思いで点検を受けました。冬場は火災が増える時期です、火の元、火の取り扱いには十分注意してください。



文化財防火デー

平成31年1月26日(土)、この日を中心に全国では文化財防火運動が展開されています。狭山市では、市の指定文化財である「韋駄天の顔」「御正体」、絵馬「子返しの図・陰陽和合図」を所有する柏原白髭神社において文化財防火デー防火訓練が実施されました。今後も地域全体で一層の防火意識の向上に努めていけるよう訓練に励んでまいります。



出初式

平成31年1月5日(土)、快晴の下、上奥富運動公園において「狭山市消防出初式」が開催されました。本市の無火災を祈念して消防関係者が一堂に会する、大きなイベントです。入間川中学校吹奏楽部の演奏とともに行われた、規律ある徒歩分列行進、様々な種類の消防車両による車両分列行進が行われました。その後、緊迫した雰囲気の中で、消防ヘリコプターも参加した救出救助訓練と、消防団による一斉放水が行われました。消防フェアでは、消防団員募集のブースを設営し、来場者にコーンスープや豚汁を振る舞いました。消防車両の展示コーナーでは、防火服を試着した子供達を、記念撮影するなど、多くの来場者に楽しんでもらい、消火器や火災報知器などを体験することで防災意識向上を図ることができました。

